

平成 15 年 12 月 25 日

各 位

会 社 名 株式会社ラック
 代表者の役職氏名 代表取締役社長 三輪 信雄
 (コード番号: 4359)
 (URL <http://www.lac.co.jp>)
 問 い 合 わ せ 先 取締役管理本部長 大橋 洋一
 電 話 番 号 03(5537)2600

平成 15 年 12 月期通期単独業績予想の修正に関するお知らせ

平成 15 年 8 月 15 日に公表いたしました平成 15 年 12 月期(平成 15 年 1 月 1 日～平成 15 年 12 月 31 日)の通期単独業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成 15 年 12 月期通期単独業績予想の修正

(単位: 百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回発表予想(A) (平成 15 年 8 月 15 日発表)	4,360	309	375
今回修正予想(B)	3,780	630	695
増減額(B - A)	580	321	320
増減率(%)	13.3	-	-
(ご参考)前期実績	4,794	312	174

2. 修正理由

当期の情報サービス業界におきましては、e - コマースの伸長や個人情報保護に関連するセキュリティ対策の製品・サービスの需要の拡大などにより回復の兆しが見られるものの、企業のIT化投資に対する慎重な姿勢に変化は見られず、また企業のコスト圧縮の要請も一段と高まり、受注環境は依然として厳しい状況が続いております。この影響を受け、当社の売上高は前回予想の43億60百万円から37億80百万円(前期比26.8%減)へと5億80百万円の減少を予想しております。

セキュアネットサービス事業においては、12月に見込んでいた大型案件の遅延や一部失注が発生したため、売上高は前回予想の22億3百万円から18億15百万円(前期比25.5%減)へと3億88百万円の減少を予想しております。

一方、システムインテグレーション事業においては、既存顧客からの継続案件の受注は比

較的堅調に推移し、ほぼ計画達成の見通しでありましたが、受注した大型案件の一部に検収遅れが発生したことや映像事業の不振から、売上高は前回予想の21億57百万円円から19億65百万円（前期比16.7%減）へと1億92百万円の減少を予想しております。

経常利益は、下期からコスト削減に取組み、目標とする約1億円の改善を図ることが出来ましたが、売上高の減少が大きく影響したため、前回予想の経常損失3億9百万円に対して3億21百万円損失増加となる経常損失6億30百万円（前期は経常利益3億12百万円）を予想しております。

これにより、当期純利益は前回予想の当期純損失3億75百万円に対して3億20百万円損失増加となる当期純損失6億95百万円（前期は当期純利益1億74百万円）を予想しております。

（注）当資料に記載する業績予想・見込みは、現時点において入手可能な情報に基づき、独自の判断により作成しておりますが、実際の業績は今後さまざまな要因により予想数値と異なる場合があり、実現を保証するものではありません。

以 上